

札グ第 155 号  
令和6年(2024年)5月7日

Team Sapporo-Hokkaido 各位

札幌市グリーンTRANSフォーメーション推進室  
誘致・広報担当部長 葛西 顕

## Team Sapporo-Hokkaido 日米勉強会の開催について

陽春の候、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から Team Sapporo-Hokkaido の活動に格別の御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、この度、GX 及びエネルギー関連に係る先進事例について理解を深めるため、在札幌米国総領事館主催にて、エネルギー政策の立案等において世界的に活躍されているスピーカーを米国からお招きし、下記のとおり勉強会が開催されます。

つきましては、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ぜひ、御出席を賜りますよう、御案内申し上げます。

### 記

#### 1 勉強会概要

(1) 日時

令和6年5月 22 日(水)14 時 00 分～15 時 30 分

(2) 場所

TKP 札幌カンファレンスセンター北 3 条 6 階「ホール6A」  
(札幌市中央区北3条西 3-1-6 札幌小暮ビル)

(3) 講演者

Energy Innovation 創始者 ハル・ハーベイ氏 ※別紙略歴参照

(4) 当日の流れ(逐次通訳あり)

GX・エネルギー政策等についてのハーベイ氏講話、質疑応答

#### 2 依頼事項

(1) 出席の登録

お手数ですが、御出席される場合は、5月 17 日(金)までに、右記 Google Form より御登録くださいますようお願いいたします。

(会場参加:先着 100 名。オンライン配信:上限 500 名)

(2) オンライン配信(Zoom ウェビナー)について

勉強会のお申込みをいただいた方に、別途オンライン視聴 URL をご案内いたします。

(3) 車での御来場について

駐車場のご用意はございませんので、御来場の際には、近隣のコインパーキング等をご利用いただくか、公共交通機関のご利用をお願いいたします。



#### 【お問い合わせ先】

Team Sapporo-Hokkaido 事務局

(札幌市グリーンTRANSフォーメーション推進室誘致・広報担当係)

担当:佐藤、北野、廣瀬

E-mail: [gx.promotion@city.sapporo.jp](mailto:gx.promotion@city.sapporo.jp)

電話 : 011-211-2423

Hal Harvey  
Founder  
Energy Innovation



画像出典：エナジー・イノベーション HP  
(<https://energyinnovation.org/team-member/hal-harvey/>)

ハル・ハーベイ氏はアメリカ、ヨーロッパ、中国をはじめとする各国のエネルギー効率基準からカーボンプライシングに至るまで、200 を超える法律や規制の策定と普及に貢献してきた。

ハーベイ氏はサンフランシスコを拠点とするエネルギー・環境政策を専門とする企業、エナジー・イノベーションの創始者であり、2012 年の設立以来、同社は世界中の政策立案者に質の高いリサーチと分析を提供し、エネルギー政策に関する意思決定に寄与してきた。

1991 年から 2002 年まで、再生可能エネルギーとエネルギー効率を促進する政策ソリューションを支援する慈善団体、エネルギー財団の創設者兼 CEO を務めた後、エネルギー財団中国、欧州気候財団、インド持続可能エネルギー財団の設立に携わった。2002 年から 2008 年までは、ウィリアム・アンド・フローラ・ヒューレット財団の環境プログラム・ディレクターを務めた。

またブッシュ元大統領（第 41 代）及びクリントン元大統領に任命されエネルギー委員会委員を務め、エネルギーと国家安全保障問題に関する 3 冊の書籍と多数の記事を執筆した。現在は、ニューランド財団理事長、フィフス・サード銀行取締役、メルカトル・クライメート・センター専門家諮問委員会委員、アゴラ・エナジーヴェンデ監査委員会委員を務めている。2016 年にハインツ環境賞、2018 年に国連のクリーンエア・気候変動賞、2019 年にはカリフォルニア大気資源局のハーゲン・スミット・クリーンエア賞を受賞した。

キャリアの初期にはソーラー住宅の設計・施工を手がけ、自ら通勤用の電気自動車も製作。スタンフォード大学にて工学の学士号と修士号を取得、専門はエネルギー計画。